

にいがた共育通信

発行 新潟市教育委員会教育総務課企画室
TEL 025-226-3178 FAX 025-230-0401
URL http://www.city.niigata.lg.jp/kosodate/gakko/gakko_keikaku/kyoikutsushin/index.html

平成28年
12月16日
第43号

- 1 キラキラ新潟っ子（満日小学校、中之口中学校）…………… P. 1
- 2 キラキラ新潟っ子応援団（西区 笹川恵美子さん）…………… P. 1
- 3 **特集** 権限移譲によって変わる新潟市の学校…………… P. 2～3
- 4 健やか地域づくり（「うちの発掘ぷろじえくと」講座）…………… P. 4
- 5 教育委員会情報（平成28年度「教育委員会表彰」表彰式、市立図書館からのお知らせ、教育委員会定例会・臨時会の概要）…………… P. 4

キラキラ新潟っ子

144年の歴史に幕を閉じる

～感動・感謝・希望を胸に～

新潟市立満日小学校（秋葉区）

満日小学校は平成28年度末で閉校し、阿賀小学校に編入統合します。

最後の年は、「感動・感謝・希望の1年」という合い言葉で、地域と共に教育活動を展開してきました。

合い言葉の意味は、次のとおりです。

感動のある年に 希望をもって進む年に	感謝あふれる年に
-----------------------	----------

144年という歴史と伝統のある満日小学校が閉校するのは、寂しい限りですが、満日小学校で育んだ心は、いついつまでも子ども、保護者、地域、職員の胸の中に生き続けることでしょう。



はっぴ
法被を着た子どもたち

11月23日(水)に、たくさんの方々と共に閉校記念式典と記念碑除幕式が行われました。

式典では、全校児童が、そろいの法被はっぴを着て満日太鼓を堂々と演奏しました。

地域と共に歩むキャリア教育の推進

新潟市立中之口中学校（西蒲区）

当校では、地域の教育資源を活用して、子どもたちの職業観や労働観を育み、将来の社会的自立、職業的自立のための資質・能力を養う取組を進めています。その中の1つが「生き方講演会」です。

各方面で活躍されている中之口地域に関係する方を講師に招いて、その方の生き方や経験から学んだことを全校で拝聴します。



生き方講演会の様子

今年度の第1回は、地域の企業（小林研業）で研磨職人として活躍されている光野卓こしの たかしさん、第2回は分水おいらん道中で活躍された中之口出身の原孝子はらたかこさんでした。

自分たちの地域に素晴らしい先輩がいることを知ると同時に、「失敗や挫折、苦勞しながらひたむきに努力する姿勢」、「人生にはチャンスとなる転機が必ずあること」など多くのことを学んでいます。

熱い思いやメッセージを語っていただくこの会は、生徒にとって将来を考えるよい機会になっています。「職場体験」「地域役立ち隊」と合わせ、地域と共に子どもを伸ばす取組を積極的に推進しています。

キラキラ新潟っ子応援団

ガールスカウト新潟県連盟の笹川恵美子さん（西区）



笹川恵美子さんは、昭和51年から40年にわたってガールスカウトで「少女と若い女性が自ら考え、行動できる人になる」ことを目指して活動してきました。

笹川さんの所属する新潟ガールスカウト23団では、「松海の森まつみの」の清掃や共同募金など、さまざまな活動を行っています。

幼稚園の年長から高校3年生が一緒に活動する中で、下学年は上学年にあこがれ上学年は下学年を大切に「たてのつながり」もつくりられています。

「思いやり、やさしさをもち、社会に役立つ女性として成長してほしい」と笹川さんは願っています。



特集

権限移譲によって変わる新潟市の学校

平成29年4月から、新潟市立の小学校、中学校（含：中等教育学校前期課程）、特別支援学校の教職員の数や給与等を定める権限が新潟県から新潟市に移ります。これにより、新潟市が教職員の数や学級編制の基準を決めることができるようになります。この権限を活かし、新潟市の教育をさらに充実させていきます。

<問合せ先 教職員課 TEL 025-226-3247>

主な取組

- 小学校における少人数学級の拡充を進めます
- 子どもの学習や学校生活への支援に力を入れます
- 特色ある教育活動に積極的に取り組みます



主な取組について

小学校における少人数学級の拡充を進めます

現在新潟市では、小学校1、2年を32人以下に、小学校3、4、5、6年と中学校は、35人以下になるように学級を編制しています。この少人数学級の制度は新潟県の基準によるもので、新潟市を含む新潟県内の小、中学校で実施されています。

これに対して平成29年度からは、新潟市が1学級あたりの子どもの数を決めることができるようになるため、教育委員会では、少人数学級の拡充を進めたいと考えています。具体的には、小学校の3、4年を32人以下の学級に編制できないか検討を進めています。（下の表参照）

小学校2年から3年へ進級し、初めての学級替えを経験する際に、学級の人数が急に多くならないようにすること、また、子どもの活動量が大きく増加し、人間関係も広がっていくこの時期は、以降の集団生活や友達とのかかわりの礎となるため、丁寧な支援を行う必要があることなどから、3、4年での拡充を検討しています。

	小学校1、2年	小学校3、4年	小学校5、6年	中学校
現在の制度	32人以下	35人以下 ◆	35人以下 ◆	35人以下 ◆
H29年度(検討中)	32人以下	32人以下 ◇	35人以下 ◆	35人以下 ◆

◆ただし、25人を下回らない ◇ただし、23人を下回らない

子どもの学習や学校生活への支援に力を入れます

学習や学校生活に困難を抱える子どもたちが、困難を乗り越えて本来の力を発揮し、伸ばしていくことができるように、子どもへの支援をさらに進めます。そのために、小学校では生活指導担当、中学校では生徒指導担当等の拡充を図ります。

特色ある教育活動に積極的に取り組みます

地域への愛着を深める活動や間もなく始まる小学校英語科への対応、食育や農業体験など、新たな教育活動への学校の積極的な取組を支援するために教職員を配置します。また、よりよい授業を求めて積極的に研修を進めるなど、新潟市の教育課題に対する学校の先進的な取組を支援するために教職員を配置します。

権限移譲 Q & A

Q1 今回の「権限移譲」とは何ですか。

A1 平成29年4月1日に、これまで県が担っていた仕事のうち、法律により定められた仕事が政令指定都市に移り、その仕事にかかわる権限が、政令指定都市に移譲されます。学校教育に関しては、教職員の給与を定める権限、教職員の数を定める権限や1学級あたりの子どもの数を定める権限が移譲されます。

Q2 教職員の数はどうやって決まるのですか。

A2 これまでは、新潟県が県全体を考えて新潟市分の教職員の数を決めていました。平成29年4月1日からは、新潟市が独自に必要な数を決めることができるようになります。

Q3 子どもに関しては、何か変わりますか。

A3 少人数学級の拡充や特色ある教育活動に取り組むことで学校が変わり、子どもの教育環境が充実すると考えています。

『うちの発掘ふるじえくと』講座 ～まちを元気にするまちづくりの取組～

これまで経験したことのないような急激な人口減少、少子超高齢化が進んでおり、この内野も例外ではありません。まちが将来にわたり持続可能で元気なまちとなるにはどうしたらよいのか。この内野をフィールドにして考えてみたい。そんな想いで始めた講座が「うちの発掘ふるじえくと」です。

内野の地域資源(宝)を発掘し、その地域資源を活かすまちづくりの取組を行うもので、地域住民、大学生、行政職員が参加し、各グループに分かれて主体的に活動しています。現在、「内野をよーく知るプロジェクト」など、8つの活動が進められています。

今年は新たに地元のまちづくり協議会が結成され、内野まちづくりセンターがオープンする中、この「うちの発掘ふるじえくと」の取組が地元の主体的なまちづくりの活動に寄与できればと願っています。

<問合せ先 西地区公民館 TEL 025-261-0031>



グループ活動の様子

教育委員会情報

平成28年度「教育委員会表彰」表彰式

教育委員会表彰は、新潟市立学校・園に勤務する教職員(管理職を除く)を対象に、日頃から地道な努力を積み重ね、優れた実績をあげている教職員を表彰する制度です。

各校園長から推薦のあった21名について、教育委員会表彰選考委員会で審査を行い、一覧に示した10名を選考しました。9月30日(金)に市役所庁舎において表彰式を行い、教育長から表彰状が手渡されました。

<平成28年度教育委員会表彰 表彰者一覧>

No.	所属	氏名	職名	該当する表彰基準の項目
1	葛塚小学校	井上 英明	用務員	○学校・園運営の改善 ○安全管理等への対応
2	東山の下小学校	近藤 拓自	教諭	○幼児児童生徒の創造性や学力や意欲の向上 ○学校・園運営の改善
3	日和山小学校	大越 宏	用務員	○学校・園運営の改善 ○保護者・子ども・教職員・地域からの信頼等
4	鳥屋野小学校	伊藤 秀昭	教諭	○幼児児童生徒の心のケア ○保護者・子ども・教職員・地域からの信頼等
5	有明台小学校	佐川 せつ	養護教諭	○幼児児童生徒の心のケア ○高い教職員評価
6	上山中学校	林 洋一	教諭	○学校・園運営の改善 ○保護者・子ども・教職員・地域からの信頼等
7	横越中学校	鈴木由美子	教諭	○幼児児童生徒の創造性や学力や意欲の向上 ○幼児児童生徒の心身の健全な育成
8	味方中学校	本圖 直美	教諭	○幼児児童生徒の創造性や学力や意欲の向上 ○保護者・子ども・教職員・地域からの信頼等
9	内野小学校	増村恵美子	教諭	○幼児児童生徒の創造性や学力や意欲の向上 ○保護者・子ども・教職員・地域からの信頼等
10	巻北小学校	近藤 勇一	教諭	○幼児児童生徒の創造性や学力や意欲の向上 ○保護者・子ども・教職員・地域からの信頼等



<問合せ先 教職員課 TEL 025-226-3235>

<市立図書館からのお知らせ>

イベント情報 市立図書館で予定しているイベントの紹介です。下記以外のイベントも計画しています。詳細につきましては、各図書館のチラシやホームページ等で最新情報をご確認ください。

中央図書館 <問合せ先 TEL 025-246-7700>

- 「ほんぽーと子どもシアター」(各回先着80名 入場無料 事前申込不要)
日時：12月23日(金・祝) 第1部 乳幼児向け 10:15～11:05
第2部 小学生以上向け 13:30～15:20

場所：中央図書館 3階ビーンズホール

内容：第1部「うさぎのまじっく」「クリスマスのころわん」「どろんこハリー」「ぐるんぱのようちえん」
第2部「ブタがいた教室」

亀田図書館 <問合せ先 TEL 025-382-4696>

- 「おはなしのじかん 冬やすみスペシャル！」(対象：乳幼児から 事前申込不要)
日時：1月8日(日) 11:00～11:30
場所：亀田図書館 おはなしのへや

<教育委員会定例会・臨時会の概要>

- 10月定例会 平成28年度全国学力・学習状況調査 新潟市の結果について ほか
- 11月定例会 平成27年度児童生徒の問題行動調査の結果について ほか

お願い

新潟市教育委員会では教育広報紙「にいがた共育通信」をよりよいものにして考えています。右のQRコードまたは下記URLから「にいがた共育通信」のアンケートにご協力ください。
<https://www.shinsei.elg-front.jp/niigata-City/uketsuke/dform.do?id=1480400540823>

アンケート
QRコード

